

・・・で、仕事どう？

働きはじめて1年、2年、3年、
新卒3年目までの交流会。

詳細とお申し込みは
裏面orこちらから⇨

LIVE DESIGN School LIVE

新庄市 SHINJO CITY

で、仕事どう?



社会人になって１年、２年、３年。
仕事には少しずつ慣れてきたけれど、毎日、会社と家の往復になっていませんか？
仕事の話も、暮らしの話も、これからやってみたいことも。会社の外に、そんな話ができる仲間がいたら、最上での毎日はもっとおもしろくなるかもしれません。
「で、仕事どう？」は、最上地域で働く若手社会人が、会社や職種をこえて出会う交流プログラムです。
前半は、地域で人が集まり、つながりが生まれる場所について学びながら、同世代の仲間と交流。後半は、希望するメンバーで新庄市内のビルを訪ね、「自分たちが集まりたくなる場所」を一緒に考えます。難しい知識も、特別な経験も必要ありません。まずは気軽に話すところから始めましょう！

会社をこえて、最上で働く仲間と話そう！

こんな人におすすめ！

- 会社の外にも、同世代の友だちや仲間がほしい
- 仕事や暮らしについて、気軽に話せる人と出会いたい
- 最上での暮らしをもっと楽しみたい
- 何か新しいことを始めてみたい
- まちづくりや居場所づくりにちょっと興味がある

プログラム

第1回 で、仕事どう？
まずは集まって話そう！

12月4日(金)15:00〜17:00
会場：新庄市民文化会館 小ホール

人が集まり、つながりが生まれる場所って、どんな場所だろう？
新庄市在住のデザイナー・吉野敏充さんのお話を聞きながら、最上での仕事や暮らし、あったらうれしい場所について、参加者同士で話してみます。

講師：吉野敏充(デザイナー／LIVE DESIGN School リードデザイナー)
定員：30名程度

第2回 で、居場所どう？
自分たちの場所を考えよう！

2027年1月28日(木)14:30〜17:00
会場：新庄駅前のビル等(予定)

第１回で出会った仲間と一緒に、実際の空間を訪ねて、場所について考えます。
仕事帰りに立ち寄れる場所、誰かと雑談できる場所、何か新しいことを始められる場所。「こんな場所があったらいいな」を出し合い、自分たちでできることを考えるワークショップです。

定員：10名程度
(第１回参加者のうち希望者)

※各回終了後、希望者による交流会を予定しています。

講師・司会進行



講師｜吉野 敏充(よしの としみつ)
吉野敏充デザイン事務所 代表

山形県新庄市出身・在住。東京でのデザイン活動を経て、地元・新庄に U ターン。生産者と消費者が出会う「kitokito MARCHE」の企画・運営や、最上に暮らす人々の営みを記録する地域情報誌『季刊にゃー』の編集・発行を手がける。そのほか、地域の工芸品や食文化を生かした商品開発・プロジェクトなど、デザインを通じて地域の魅力を引き出し、人と人がつながる機会を生み出している。



企画・進行｜安田 翔(やすだ しょう)
LIVE DESIGN School ディレクター

北海道出身・奈良在住。地域とデザインの学校「LIVE DESIGN School」の企画・運営を手がける。全国各地の実践者をつなぎ、地域を舞台にした学びや交流の場づくりに取り組む。今回の講座では、参加者同士の対話を促し、会社や職種を超えた新しいつながりが生まれる場をつくります。

参加要項

対　象	最上地域の企業・行政・団体等で働く、社会人1〜3年目の若手社会人(35歳以下)
参加費	無料
定　員	第1回 30名程度／第2回10名程度

企業・団体の皆さまへ

若手社員にとって、会社の外に仲間ができることは、仕事や地域での暮らしを豊かにするきっかけになります。
本プログラムでは、異なる企業・職種の同世代との交流を通じて、視野を広げ、対話する力や主体性を育みます。
ぜひ、若手社員の皆さまを送り出していただければ幸いです。

お申し込み

下記 QR コードからお申し込みください。

申込締切
2026年11月26日(金)

主催・問い合わせ

主催：人財育成推進・確保対策協議会
共催：新庄市／新庄商工会議所／山形県最上総合支庁
企画・運営：(株)LIVE DESIGN(LIVE DESIGN School)

お問い合わせ：LIVE DESIGN School
MAIL：live.design.school@gmail.com